

みなみあいづ

議会だより

平成25年11月13日発行

第30号



9月定例会

特集	平成24年度の町の決算概要	2
議員提出議案	議長不信任決議	4
議員提出議案	一般会計補正予算(第5号)修正動議	5
委員会提出議案	3つの意見書を採択	6
一般質問	10議員が町政を問う	7
議会報告会	2会場で開催	19

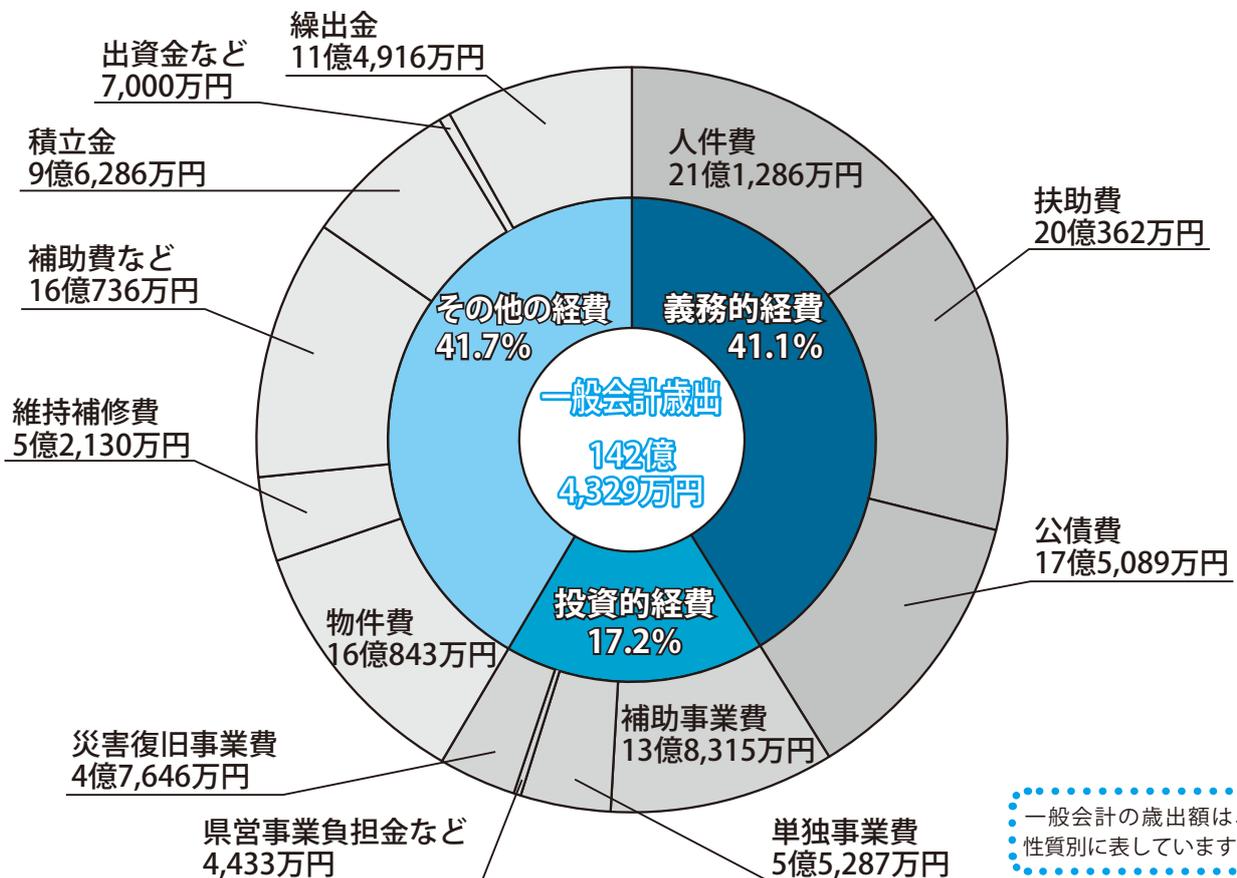
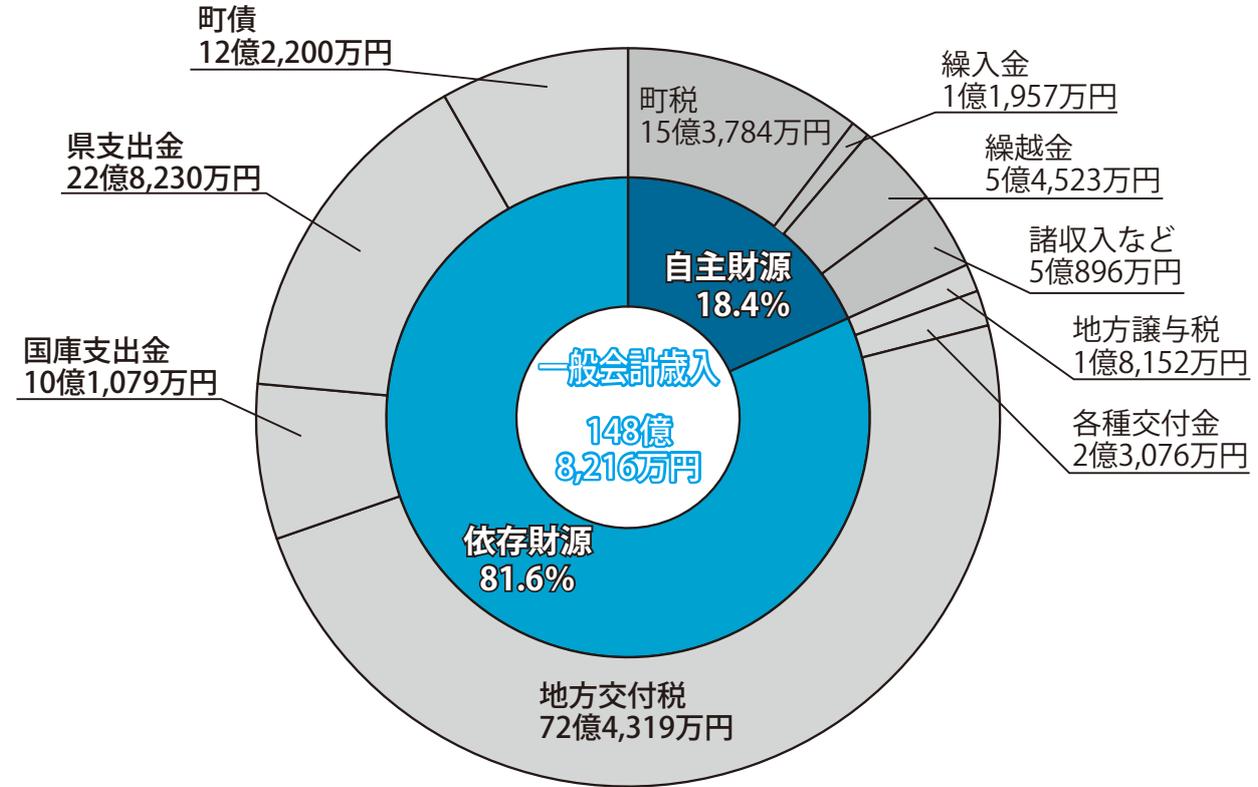
力を合わせて!

～びわのかげ保育所運動会～

平成 25 年第 3 回定例会を 9 月 20 日から 30 日までの 11 日間の会期で開催しました。

町からは、条例改正 4 件、平成 24 年度決算認定 8 件、補正予算 7 件、その他議案・報告等 10 件、追加議案（補正予算）1 件の議案が提出されました。

また、議員からは、議長に対する不信任決議が、さらに平成 25 年度南会津町一般会計補正予算（第 5 号）に対する修正動議が提出されるなど、白熱した議論が展開されました。



一般会計の歳出額は、性質別に表しています。

平成 24 年度 決算 を 承認

9 月定例会

特別会計

会計名		歳入	歳出	差引
国民健康保険		22億7,396万円	21億9,283万円	8,113万円
後期高齢者医療		2億1,217万円	2億1,174万円	43万円
介護保険		17億2,426万円	17億1,738万円	688万円
農林業集落排水事業		1億5,319万円	1億4,881万円	438万円
公共下水道事業		3億5,042万円	3億3,463万円	1,579万円
簡易水道事業		5億6,774万円	5億5,247万円	1,527万円
企業会計		収入	支出	差引
水道事業会計	収益的収支	1億4,357万円	1億3,330万円	1,027万円
	資本的収支	1,800万円	9,736万円	△7,936万円

主な財政指数

項目	平成24年度	平成23年度	解説
財政力指数 (3カ年平均)	0.223	0.226	町の仕事に必要な経費をどのくらい自力で賄えるかを表す数値で、「1」に近いほど財政が豊かといえる。
標準財政規模	91億9,760万円	89億6,692万円	町の標準的な仕事に必要な経費の額
経常収支比率	83.8	86.3	町税や地方交付税などの収入が、経常的な支出(給与・借金返済)にどのくらい使われたかを示す数値で、小さいほど自由に使えるお金が多い。
実質公債費率 (3カ年平均)	9.0	10.6	標準財政規模に対する借金返済の割合で、18%を超えると、新たに借金をするときに許可が必要になるなど制限が付く。
将来負担比率	36.2	47.4	将来負担しなければならない借金などが、標準財政規模に対してどのくらいあるかを表す数値

決算審査の報告

木下光廣
代表
監査委員



渡部勝善
監査委員



楠正次
監査委員



審査に付された関係書類は、いずれも関係法令に準拠して作成され、その計数は誤りのないものであり、予算の執行及び財政運営状況はおおむね適正なものと認められます。

自主財源である町税等は、未納額が依然として発生している状況ではありますが、平成22年度、平成23年度と比較すると、平成24年度の未納額は格段に減少しており、職員の努力の成果が表れています。今後も町民負担の公平性の確保と受益者負担の原則から、未納対策などで収納率の向上に取り組んでいく必要があります。

平成24年度の財政指数は、健全財政に向けた改善のあとがみられますが、普通交付税などの減少や人口減少により、財政の見通しがますます厳しくなっていることから、限られた財源の効率・効果的な活用を念頭に置き、町民の立場に立った安全で安心して暮らせる町の実現に向け、行財政改革をさらに推進する必要があります。

提案理由の説明 提出者 高野 精一 議員

理由	内容
① 議長としての中立性が保たれていない	議長は、伊南保育所に関する予算の取り下げを執行部に要請するなど、議長としての議事整理の中立性が保たれているとは言い難い。
② 議員活動の継続	所属政党を離党すると公言しながら、党ホームページに議員として掲載され続けていることは、議員活動の継続が明確である。
③ 本会議軽視	27日の本会議に1番議員の欠席を許可したことは、本会議軽視にあたると考えられる。

反対

星 登志一 議員

議長不信任というものは、議員全員が責任を持って承認したうえで提出すべきであり、確たる裏付けがなければ提案できないほど重要な提案だと伺ってきた。

提案者の説明を聞くと、さらに詳しく内容の濃いものになければならず、単に提出すればよいというものではありません。

②については、旧田島町議会でも所属政党を離党して議長に就任した方もいましたが、実際は離党後も党費は納めており、その点は規則などで定めておらず、議員間での協議の結果、仕方がないとしたこともありました。

③については、本件の場合は議会運営委員会に付して、議員個人の懲罰等を提案するものであります。これらを含め、議長不信任を軽々しく提案すべきものでないため反対します。

阿久津 梅夫 議員

芳賀沼君は円満解決に向け行動したもので、所属政党も離党しており、議員の欠席も議員本人の行動です。

私は、芳賀沼君を議長に選出した立場から、この提案には反対します。

渡部 優 議員

①については、議長の立場から執行部との調整役を担ったものであり、このまま保育所建設を進めることで、議会が混乱するのではとの考えからです。

この調整は私は良い方に捉えており、中立性が保たれていないという問題ではありません。

②については、芳賀沼君は明確に離党しています。議長だからと言って政治活動を拘束する法律ではなく、議長不信任の理由とはいえません。

③については、やむを得ず本会議を欠席する議員もいるなかで、欠席の許可を認めることは議長の権限外であり理由にはなりません。欠席理由を述べる必要はなく、届出のみでよいのです。

提案理由のすべてが、議長不信任の理由にはならないことから反対します。



賛成

大竹 幸一 議員

不信任理由の中で、①は大変重要であると思います。

今議会では皆さんご存知のように、伊南保育所建設をめぐる山内議員からは問題がある、楠議員からは早急に進めるべきとの一般質問があったなかで、議長が執行部に対して議案を取り下げはどうかと提案したと聞いております。

このことは、本来中立的な立場であれば、極めて拮抗している状況のなかで一方を重視するようなことはあってはなりません。

さらに、②③についても問題があるので賛成します。

室井 嘉吉 議員

議長選の際に、所属政党を離党し中立の立場で議会運営にあたると表明し、芳賀沼君が議長に当選したことを鮮明に覚えています。

このことから、②については、県の党本部に離党届を提出したと芳賀沼君は言いましたが、今もって議員としての証が残っていることは納得できず、議長選の表明と違うのではないかと思います。

①について聞くところによれば、議会の審議中にそのような行動をとること自体が問題であり、会議で真摯な討論をさせることが、文字通り議長としての中立性だと思うので賛成の立場を表明します。



採決 賛成 6 ・ 反対 9



議案名	採決結果	大桃 英樹	湯田 良一	室井 嘉吉	室井 実	湯田 哲	渡部 優	楠 正次	高野 精一	山内 政	渡部 忠雄	湯田 秀春	星 登志一	阿久津 梅夫	五十嵐 司	大竹 幸一	芳賀沼 順一
議長不信任決議	否	●	●	○	●	●	●	○	○	●	○	○	●	●	●	○	除

※副議長は、議長に代わり議事を進行したため採決に参加しません。

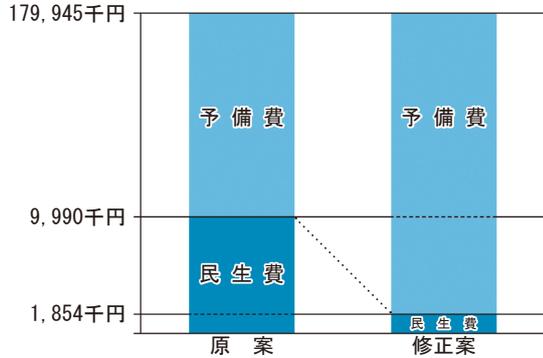
採決結果の見方：可=可決 否=否決 同=同意
 表決の見方：○=賛成 ●=反対 棄=棄権
 除=利害関係があるため審議・採決から除く

9月定例会

平成25年度一般会計補正予算(第5号)修正動議

修正案の内容

一般会計補正予算(第5号)民生費9,990千円のうち、伊南保育所建設事業用地取得費8,136千円を減額し、予備費を増額して調整する。



修正案賛成

山内 政 議員

休会を利用して地区住民から話を伺ったところ、検討委員会委員である地区常会長からの説明はなく、武道館前に保育所を建設することは知らなかったそうです。

伊南地域の合意を得てから、次回定例会に提案すべきです。

大桃 英樹 議員

今回の件は町村合併に関連していると考えます。

合併後、町民に対する情報伝達、合意形成の方法が難しくなっています。したがって、委員会の意見は十分尊重すべきですが、情報伝達、合意形成の方法は私たちが考えなくてはなりません。

さらに、今後の伊南地域をどうするかという意味からもここで十分な議論が必要であると考えことから、修正案に賛成します。

渡部 優 議員

1つは説明不足である。2つは用地購入の必要性に確固たる理由が見当たらないという点です。

伊南総合支所周辺に建設しないという合理性も見当たらないので、修正案に賛成します。

伊南小学校跡地利活用検討委員会を「検討委員会」と表記しています。



提案理由の説明

提出者 星 登志一 議員

地域住民と話し合いが少ないので今回は棚上げにし、12月定例会に提案するという、提案型の動議です。

理由は、①建設予定場所の安全・安心が担保されるか、②新たに土地を購入することへの疑問、③跡地利用の報告書が作成されているにも関わらず、町民や議会への提出が遅すぎた、という点です。

このことから、再度考慮すべきと考え修正案を提出します。

原案賛成

湯田 秀春 議員

文教厚生委員も、保育所建設地域を教育エリアとする検討委員会の答申を尊重していると思いますので、原案に賛成です。

高野 精一 議員

地域住民は、「保育所建設をすべき」との声であると考えますので、原案に賛成します。

五十嵐 司 議員

検討委員会のメンバーには古町区長や関係地区常会長が委員として名を連ね、地域協議会正副会長・委員、保育所各組の代表者、小中学校PTA会長、学校長、老人クラブ代表など、各分野の代表者により議論されており、検討結果なども尊重する立場から、原案に賛成します。

楠 正次 議員

検討委員会の会議録を見たところ、古町区民9名の議論が確認されました。

関係地区常会長はじめ各委員の自由闊達な議論の結果を、真摯に受け止めるべきであることから、原案に賛成します。

大竹 幸一 議員

文教厚生委員でも学童保育施設の設置などの考えを聞き、新しい保育所に学童保育施設を併設することで、主要道路を横断する危険性を回避できるので、原案に賛成します。

採 決

修正案：賛成 6 ・ 反対 10

原案：賛成 10 ・ 反対 6

議案名	採決結果	大桃	湯田	室井	室井	湯田	渡部	楠	高野	山内	渡部	湯田	星	阿久津	五十嵐	大竹	菅家
		英樹	良一	嘉吉	実	哲	優	正次	精一	政	忠雄	秀春	登志一	梅夫	司	幸一	幸弘
平成25年度一般会計補正予算(第5号)	修正案	否	○	●	●	○	○	●	●	○	●	●	○	○	●	●	●
	原案	可	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○

原案可決

※議長は採決に参加しません。

議案審議

公共工事労務単価上昇の説明は

山内 政議員

労務単価の上昇による工事請負契約の変更ですが、現場の労働者に対する説明の方法は。

建設課長

労働者に対しては、それぞれの現場で労務単価の上昇内容を説明していますが、必要により会議などの開催を検討します。

山内 政議員

労務単価の上昇分が、労働者に支払われているという確認の方法は。

建設課長

賃金はそれぞれの業者で決定し、労働者との雇用契約により支払

労務単価の変動率等

	H24	H25	変動額	変動率
普通作業員	10,700円	15,000円	4,300円	40.19%
軽作業員	9,200円	12,900円	3,700円	40.22%
特殊運転手	12,900円	18,100円	5,200円	40.31%
一般運転手	11,600円	16,300円	4,700円	40.52%

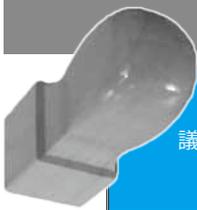
われています。

しかし、労務単価は上昇していることから、業者に対してアンケート調査を実施します。

採決

3つの意見書の提出を採択

委員会提出議案



議案名	採決結果	菅家 幸弘	大竹 幸一	五十嵐 司	阿久津 梅夫	星 登志一	湯田 秀春	渡部 忠雄	山内 政	高野 精一	楠 正次	渡部 優	湯田 哲	室井 実	室井 嘉吉	湯田 良一	大桃 英樹	
TPP交渉に関する意見書	可																	
会津地域へ屯すの地に関する意見書	可	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「森林吸収源対策及び地球温暖化対策の確保に関する意見書」の採択	可																	

※議長は採決に参加しません。

反対

大竹 幸一 議員

新潟・福島豪雨の際に災害派遣要請をしましたが、駐屯地が郡山市でも決して派遣が遅いものではありませんでした。また、自衛隊は憲法に反した軍隊ではないかと問題視されています。災害を理由に駐屯地を増やすことで、軍備増強が懸念されることから反対します。

室井 嘉吉 議員

自衛隊の任務は災害対策だけではありません。世の中の動きをみれば、さまざまな危険な動きがあります。会津地域への誘致となれば、会津地域住民の生活などに対し危険が及ぶ可能性もあることから反対します。



賛成

菅家 幸弘 議員

近年、東日本大震災や新潟・福島豪雨をはじめ、国内ではこれまで経験したことがない集中豪雨や竜巻による災害が多発し、甚大な被害が発生しています。地球温暖化の影響と思われる異常気象の影響により、いつどこで災害が発生するか分からないことから、非常事態に迅速に対応していく意味でも、意見書の提出に賛成します。

会津地域への自衛隊駐屯地誘致に関する意見書

平成25年9月定例会の一般質問は、9月26日・27日の2日間にわたり行われ、通告した10名の議員が登壇し、町の対応や考え方など問いました。

登壇順序・質問項目

1 室井 実 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑧

- ①祇園祭の存続を危惧する声が多く聞かれる中、町はどのような形でフォロー出来るか

2 室井 嘉吉 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑨

- ①森林組合の合併について
- ②遊休農地の解消について
- ③滞納について

3 山内 政 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑩

- ①伊南保育所移転について
- ②南会津中学校伊南地域スクールバス運行について

4 大竹 幸一 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑪

- ①人口減少対策について
- ②税額の端数計算の変更について
- ③道路の舗装等について

5 湯田 哲 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑫

- ①東京オリンピック2020に向け、さらなるスポーツ振興を
- ②駒止湿原での携帯電話の通話を可能に
- ③50年前の基盤整備事業について
- ④町ホームページ充実のため104行政区全ての広報ページを
- ⑤針生地区の水力発電所の進捗状況は

6 湯田 秀春 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑬

- ①ボランティアにポイントを制定すべき
- ②FASTで脳卒中を防げ
- ③空き家バンク事業を開始すべき

7 渡部 優 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑭

- ①町の統治の形は

8 湯田 良一 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑮

- ①町の重要路線の要望の気運の盛り上げ方について
- ②今後の町の農業の有り方について

9 星 登志一 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑯

- ①過疎債と集落応援事業
- ②橋の補修事業と町民参加の推進
- ③医療及び眼科の人材不足対策

10 楠 正次 議員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・⑰

- ①健康寿命の長い町づくりについて
- ②伊南保育所建設用地取得について
- ③伊南保育所建設について

一般質問

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたり執行機関に問題点をただし、所信の表明を求めて政治姿勢を明らかにするものです。



会津田島祇園祭存続の支援策は

町長＝「お党屋協議会」の意見や要望を踏まえ支援

問

多くの町民から会津田島祇園祭存続を心配する声が聞こえます。町のこれまでの取り組みは。

町長

会津田島祇園祭は80年以上の歴史を持ち、七行器行列、勇壮に駆ける大屋台運行など、南会津地方を代表する夏祭りです。これまで町では、会津田島祇園祭運営関係団体会議の開催と、七行器行列や出店運営実行委員会などへの支援を行ってきました。

問

今後、どのような支援を考えていますか。

町長

近年は、少子化や生活環境の変化により祭りを仕切ってお党屋が12組から9組に減少するなど、後継者確保が課題です。

存続を心配する声がある中で、「何としても継承しなければ」との危機意識から産土奉賛会うぶすなほうせんかいを中心にお党屋協議会が設立されました。

協議会では、先人からの「宝物」を将来に確実に伝えるため、運営の在り方について議論しています。

町は、この協議会で提案された意見や要望を検討するとともに、

屋台格納庫施設などを活用し、観光資源としてかけがえのない価値を持つ会津田島祇園祭が、今後も存続するよう、支援していきます。



お党屋おせんど 御党屋御千渡のようす（平成25年1月12日）

問

会津田島祇園祭の歴史、意義に関わる生涯学習課や総合政策課が、一致協力するべきでは。

町長

会津田島祇園祭の歴史、沿革には諸説があり、その掘り起こしが祭り存続の鍵と認識していますので、各課の連携を検討します。



森林組合の合併は

町長＝合併推進協議会の設置に至らず

問

平成26年3月1日に向け、町内3森林組合の合併が検討されています。その進捗状況は。

町長

本年3月と7月に開催した3森林組合長及び、参事、課長の会議で、合併推進協議会の設置に向け、合併構想の検討や協議のための準備が行われたと聞いています。
現在のところ、合併推進協議会の設置には至っており、平成26年3月1日の合併は難しい状況です。

問

町として、この合併に何を期待していますか。

町長

3森林組合が合併することで、経営基盤の強化と組織形態の拡充が進み、森林産業の中核組織として、地域林業と地域産業の発展に寄与することを期待しています。

遊休農地の解消を

町長＝農村環境の保全向上を推進

問

遊休農地の実態は。

町長

農業委員会が農地法に基づき利用状況調査をしました。

平成24年12月末日現在で、農地面積2836・95ヘクタールに対し、遊休農地面積は164・95ヘクタールで、農地面積に占める遊休農地の割合は5・81%です。

問

景観を維持するため、主要幹線道路の遊休農地を解消すべきでは。

町長

観光客なども多く通行するため、農地所有者や行政区、農事組合な



遊休農地の解消作業（田島字東下原地内）

どと相談しながら、解消作業に取り組む必要があります。

町では、農地・水保

全管理支払交付金事業を活用し、地域共同による農村環境の保全向上を推進しています。



伊南保育所移転に関する住民意見の掌握は

町長＝検討委員会を設置し意見を聴取

問 伊南地域に広く意見を求めた経過はありますか。

町長 一人でも多くの町民から意見を聴取するため、検討委員会を設置しました。

検討委員会の意見は、各委員がそれぞれの団体の意見を集約したものと認識しています。

町は、伊南地域の各種団体から選出された委員の検討結果を尊重すべきと考えます。

伊南小学校跡地活用検討委員会を「検討委員会」と表記しています。

問 現伊南小学校の敷地が移転先として適さない理由は。

町長 現伊南小学校に隣接した道路は交通量が多く、また、保育所建設後に行なわれる小学校施設解体工事の際に、児童の安全確保や保育所運営に支障があると予想されます。

さらには敷地が広いことから児童の安全面、管理面で適切でないと考えます。

問 伊南武道館前の新たな土地は、現伊南小学校より安全性が確保できますか。

町長 新設する保育施設に、児童保育室の設置を計画しています。

仮に、現伊南小学校の敷地に児童保育を併設した保育所を建設した場合、国道横断などの危険があるため、現伊南小学校の敷地より安全性を確保できると判断しています。

問 現伊南小学校を更地にし、将来、西部地域の統合学校を建設する計画は。

教育長 少子化が進む中で、町内各学校の適正配置を考慮しています。

今後の小中学校の再配置は慎重な検討が必要で、具体的な統合学校名や実施時期は明確に定めていません。

その他の質問
・南会津中学校伊南地域スクールバス運行について



築42年が経過した伊南保育所



人口減少対策は

町長＝安定的な雇用確保に努める

問

人口減少を防止するために、雇用の確保が欠かせません。

町内、郡内に開業予定の特別養護老人ホームや(株)ダイユーエイトなどの進捗状況は。

町長

開業予定の特別養護老人ホームは、下表のとおりです。

(株)ダイユーエイトは来年6月に工事を着工し、12月ごろ開業予定となっております。また、同一敷地内に(株)リオンドールコーポレーションの進出も予定されており、2社の雇用予定人数は80名で、うち地元雇用が60名です。さらに、(株)住田光学ガラスはファイバースコープ内視鏡の生産施設を田島工場敷地内に

特別養護老人ホーム開業予定の内容

年度	町村名	施設数	雇用人数
平成26年度	南会津町	1	55名
平成26年度	下郷町	1	45名
平成27年度	只見町	1	未定

増設し、新たに5人の雇用を計画しています。

また、本年度創設した「企業誘致報奨金制度」によりIT企業誘致に成功し、来年4月から数名の新規雇用を予定しています。

問

出合いの場の創出のため、テレビ番組「もてもて ナインティナインお見合い大作戦」(TBS)を本町で開催しては。

町長

同番組は、嫁不足に悩む市町村から地域活性化の起爆剤として注目されています。今後、募集要件や経費負担などを精査し、開催を検討します。

問

原発事故による当町への避難者が安心して定住できる対策は。

町長

本町に避難している方は、8月末現在で61世帯141人です。今後、実態調査を実施し、必要な方を検討していきます。

その他の質問
 ・税額の端数計算の変更について
 ・道路の舗装等について





東京オリンピック開催に向け町のスポーツ振興を

教育長＝田島高校レスリング部の出場を期待

問 町体育協会の各種スポーツ環境の充実や選手の育成、大会への遠征費補助など、スポーツ振興に向け実施していることは。

町長

町体育協会へは、スポーツ振興と町民の体力向上のために運営補助金を交付し、各種町民大会の開催や選手・指導者育成などの、さまざまな事業を実施しています。

さらに、各公共体育施設などの整備や学校体育施設を開放することでスポーツ環境を充実させ、多くの町民が利用しています。

また、びわのかげ陸上競技大会をはじめとする多くの大会を開催し、選手の育成とスポーツ振興に努めています。

問 町民の健康維持のさらなる施策は。

町長

各種運動教室を実施していますが、2020年東京オリンピック開催決定を機に自分に合ったスポーツや健康法を見つけ健康維持向上につながるよう、今後も様々な事業を展開していきます。

問 東京オリンピックに向けた、町としてのスポーツ振興の考えは。

教育長

オリンピックは世界中からトップアスリートが東京に集い高度な技術を競い合うことから、その技を直接見ることを学校教育の一環として検討します。



平成19年度第34回東北総合体育大会レスリング競技のようす
(会場：田島高等学校)

また、レスリングも競技として存続するので、田島高校レスリング部の選手が東京オリンピックに出場することを期待します。

駒止湿原での携帯電話の通話を可能に

町長＝各社と協議中

問

入山者の安心安全を守るため、一日も早く駒止湿原を携帯電話の通話可能区域にすべきでは。

町長

緊急時の連絡手段を確保するため、観光スポットや主要幹線道路の不通話地域解消に向け、関係機関と協議をしています。

その他の質問

- ・50年前の基盤整備事業について
- ・町のホームページ充実のため104行政区全ての広報ページを
- ・針生地区の水力発電所の進捗状況は



ボランティアにポイント制を導入しては

町長＝社会福祉協議会と協議

問

介護施設など
のボランティア
活動に協力する、65
歳以上の高齢者を登
録・仲介する仕組みを
創設し、協力者にスタ
ンプの押印とポイント
を付与しては。

町長

高齢になっ
ても世の中
のために尽くしたい、
さらには健康に暮らせ
ることへの感謝を実感
できるボランティア活
動につなげる、大変有
意義な制度であると思
います。

ポイント制度は、対
象者の範囲、対象施設
など、南会津町社会福
祉協議会と具体的な協
議を行います。

FASTで脳卒中を防げ

町長＝多くの町民への周知が大切

問

現在の保健行
政は、胃がん
の撲滅と脳卒中の予防
と禁煙に力を入れてい
ます。

本町の女性が健康寿
命県内1位の継続と、
男性の順位のアップ
を。

町長

脳卒中の重
症化を防ぐ
ために有効な早期発見
と迅速な判断、対応
を示すこのFAST
(ファスト)の知識を
多くの町民に周知する
ことが大切です。
原因となる生活習慣

空き家バンク事業を開始すべき

町長＝事業として検討している

問

町が空き家の
登録紹介、貸
し借りや売買の窓口と
なり、民間業者と交渉
や契約をすべきでは。

町長

現在、各行
政連絡員の
協力を得ながら、空き
家の全戸調査を進めて

問

います。
利活用が可能な空き
家は、空き家バンクな
どの利活用を目的とし
た事業を実施するとと
もに、危険な空き家を
含めた空き家全体の管
理を「空き家対策事
業」として検討してい
ます。



脳卒中の症状を伝える啓発ポスター



町の統治の形は

町長＝町民の夢、実現に向け

問

町長は行政コストを削減するため、職員に対してどのような指示をしていますか。

町長

常に経常経費の徹底的な見直しを行い、全事業が真に住民サービスに役立っているか、また、その事業の必要性や成果を検証し、見直しするよう指示しています。

問

職員の施策実の能力向上や倫理観の醸成、公務員としての心構えなどの指導内容は。

町長

「地域づくりは人づくり」を基本に、福島自治研修センターの研修

や、県への派遣など、職員個人の意欲と能力向上の引き出しや公務員としての倫理観の醸成に努力しています。本年4月からは「南会津町人材育成基本方針」を策定し、職員の

意識改革や潜在能力と可能性を引き出すための仕組み作りと計画的な人材育成、職場の活性化の推進、人事評価制度の確立に取り組んでいます。

問

各総合支所の位置づけ、機能などをどのように考えていますか。

町長

各総合支所は地域振興の拠点であり、高齢化が進む中で重要な役割を持っていきます。

また、防災拠点としても重要であり、引き続き地域住民の安全安心な生活環境を提供するよう、人口規模に見合った体制を継続していきます。

問

町長は町民に夢を持たせる自信がありますか。

町長

町民が夢を持ち、実現のため日々一生懸命に頑張っていると思います。

その夢の実現に向けてさまざまな施策を実施し、町民をサポートしていくのが私の使命と認識しています。



研修が終了した職員による伝達講習会

町政を問う 一般質問



会津縦貫南道路・本町分の進捗は

町長＝環境調査・概略ルート見直しを実施

問 会津縦貫南道路の本町分の進捗状況は。

町長 下郷町から当町の5工

区は、昨年度の公共事業評価委員会で新規着工準備が妥当と判断され、約9km、事業費約150億円の全体計画で、現在まで環境調査や概略ルートの見直しなどを実施しています。

問 町も会津縦貫南道路と併せ、県道黒磯田島線の要望活動をすべきでは。

町長 会津縦貫南道路の要望

活動は、沿線市町村との連携が重要であり、期成同盟会を中心に活動していますが、必要に応じて町独自の要望活動も検討します。

また、県道黒磯田島線については、路線ルートを変更し、トンネル化を要望に取り入れ、状況によっては、国道昇格も視野に入

また、福島県、栃木県との調整をしながら、要望活動や関係地区住民との現地踏査を実施する予定です。

会津縦貫南道路 L=約50km



小規模農家をどうする

町長＝地域農業のあり方を検討する時期

問 本町は小規模農家が大半です。小規模農家に対する町の考えは。

町長 本町のような中山間地域は、地理的条件から農地集積が限られています。地域の担い手も高齢化が進み、5年、10年後の地域農業の在り方を検討しなければなりません。



長期的集落応援事業拡大の考えは

町長＝効果などを検証し総合的に判断

問 過疎対策事業債の使途に対する考え方は。

町長 過疎債は、過疎地域の自立促進のため、対象事業に対し充当率が100%、元利償還金の70%が交付税処置される有利な地方債（借入金）です。

今後山積する地域課題を解決するための財源として、全体の地方債発行額のバランスを見ながら優先的に活用します。

問 過疎債の使途拡大への要望活動の現状は。

町長 加盟する組織に対して

町が抱える課題を訴え、課題解決に必要な予算や施策を要望していきます。

問 一般財源による長期的集落応援事業を拡大する考えは。

町長 これから迎える普通交付税の一本算定を見据え、集落応援交付金事業の効果などを検証しながら総合的に判断します。

町の基金（貯金）と町債（借金）の額

区分	平成24年度	平成23年度	増減	
基金残高	一般会計	63億8,299万円	55億1,421万円	8億6,878万円
	特別会計	1億3,833万円	1億6,003万円	△2,170万円
	計	65億2,132万円	56億7,424万円	8億4,708万円
町債残高	一般会計	152億2,658万円	155億5,532万円	△3億2,874万円
	特別会計	69億5,450万円	72億2,784万円	△2億7,334万円
	計	211億8,108万円	227億8,316万円	△16億208万円

看護師養成奨学金制度は

町長＝制度創設が可能か協議を始める

問 看護師養成奨学金制度の検討状況は。

8月末に、南会津地方広域市町村圏組合で担当課長による検討会が開催され、制度創設が可能か、協議を始めました。

町長

この制度は、南会津地方広域圏組合での創設が望ましいとの立場から、引き続きの協議をしていきます。

問 当町の眼科医対策は。

町長

県立南会津病院では非常勤体制で週2回、館岩保健センターではあおい眼科が月2回の診療をしています。みなみあいづ眼科の休診以降、町内の眼科医が不足していることから、現状を把握して支援します。

その他の質問

・橋の補修事業と町民参加の推進



伊南保育所建設用地の安全を

町長＝安全対策は万全を期す

問

建設予定地は小滝川流域で、近くに大きな水路があり危険と聞くが、危険性や安全対策は。また、近接地を流れる水路は供用開始から何年経過していますか。

町長

小滝川は1級河川で、建設予定地周辺は河川改修をしています。大きな水路の供用開始は明治24年で、幾多の改修を重ね現在の形になりました。これまでに転落事故などはありませんが、さらに安全対策には万全を期します。

問

現伊南小学校跡地に建設すべきと、古町地区民から声が寄せられました。「検討委員会」でも現伊南小学校跡地に保育所建設を望む声があったと聞くが、保育環境としてふさわしくないとの見解に至った理由は。

町長

各種団体の代表で組織した検討委員会のなかで、「保育所建て替え場所は、現伊南小学校跡地も候補地としては」と提言がありました。

各種構成団体の意見を広く多く集めていただいた検討委員会の報告書を見ると、旧伊南中学校周辺に建設することが伊南地域住民の

伊南小学校跡地利活用検討委員会を「検討委員会」と表記しています。



伊南保育所建設予定地の現地調査（文教厚生委員会）

大方の意見と考えます。また、現伊南小学校跡地は敷地が広すぎることや、保育所建設後

に小学校の解体工事が行われ、児童の安全管理及び施設管理が困難と聞いています。

問

予定地に建設した場合、保育所と小学校の連携や子育て支援に対する考えは。

町長

保育所と小学校児童の連携は、移転する小学校と保育所が隣接することで、幼・小の一体的な教育と子育て環境・交流が可能になると考えます。

その他の質問

- 健康寿命の長い町づくりについて
- 伊南保育所建設用地取得について

林道白桑山線が 全線開通します

町からは、専決処分2件（条例改正・補正予算、工事請負契約1件、補正予算1件の議案が提出され、慎重審議の結果、全会一致で可決・承認しました。



林道開設後の活用策は

大竹幸一議員

林道白桑山線の開設工事（約374m）の工事箇所は。

農林課長

本工事は、平成12年度から計画され、全体工事は4415mであり、今回の区間が開設されると全線開通になります。

工事箇所は、白桑山の頂上付近です。

星登志一議員

総事業費と今後の林道活用計画は。

農林課長

本事業の総事業費は5億5490万円です。

また、当該林道周辺に県有林が149畝あり、うち27畝の人工林があります。

人工林の一部は20年から30年が経過しており、間伐材の搬出などに活用します。

税条例改正の具体的内容は

大竹幸一議員

改正により「上場株式等に係る配当所得金額」が加えられましたが、具体的な内容は。

税務課長

配当所得の損益通算の対象に、これまで対象外であった特定公社債が加えられました。これにより、特定公社債の利子所得が損益通算できることになりました。

大竹幸一議員

株を所有している方にとつては有利になるということですか。

税務課長

これまで、株の取引で損失があつた場合は損失のまま課税されていましたが、改正により、他の黒字の所得と併せることが可能になりました。

損失の額により変動はありますが、有利になると認識しています。

用語

損益通算

赤字部分の所得を黒字部分の所得から差し引くことで税額を軽減できる制度



議会報告会

—町民と共に歩む議会であるために—

9月定例会の結果を2会場で報告

本町区 (56回)

日時	10月22日(火) 午後7時00分から
会場	本町交流センター
参加者	区長ほか8名
出席議員	湯田 哲 湯田良一 星登志一 芳賀沼順一
質疑事項	① 国民健康保険税の未収入額について ② 納税組合の組合数は
要望・意見	① 集落応援交付金の増額を ② 寺前地区下水道埋設工事の早期着工を



上塩江区 (57回)

日時	10月25日(金) 午後3時00分から
会場	上塩江公民館
参加者	区長ほか11名
出席議員	湯田秀春 室井嘉吉 大桃英樹 五十嵐司 楠 正次 高野精一
質疑事項	① 町の基金と町債の額は
要望・意見	① 集会施設の維持管理に対する支援の拡大を ② 消火栓や水道水の水圧が弱くなるので対応を



※質疑事項および要望・意見は一部のみ掲載しています。

田島地域区長会の皆さんが9月定例会を傍聴



9月26日(木)、田島地域区長会の皆さん16名が一般質問を傍聴しました。

田島地域区長会では、毎年1度は議会を傍聴しており、訪れた皆さんは、議論の内容に真剣に耳を傾けました。

町の「ゆるキャラ」が議会を訪問 その名は「んだべえ」

議会の昔もこうだった
応援の音もこうだった



9月26日に南会津町観光大使に認定された「んだべえ」が議場を訪れました。
これから町の魅力を広くPRしていく使命感が強く伝わってきました。

議会広報委員会
委員長 室井嘉吉
副委員長 高野精一
委員 大桃英樹
委員 湯田良一
委員 室井実
委員 楠正次

議会傍聴におこしく下さい

平成25年第4回定例会

12月6日(金)開会予定

議会傍聴の手続きは簡単です。
本庁3階傍聴席入り口で住所
と名前を書くだけです。
傍聴席で議案も閲覧できます。

発行 南会津町議会 : 〒967-8501 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲 3531-1
TEL:0241-62-6310 FAX:0241-62-6102
編集 議会広報委員会 : E-mail:gikai@town.minamiaizu.lg.jp

